インターネットはグローバルなネットワークで世界中 50 億人を越える利用者が いるといわれています。しかし、言語の壁があるために、文字通りの意味で50 億人の人達と自由に交流できるわけではありません。日本でウエッブを閲覧した り、SNSでコミュニケーションをとるときは、どうしても日本語の情報に偏りが ちです。日本は、中国語、朝鮮語、ロシア語、英語を主要言語とする地域に囲ま れており、更に東南アジアだけでも10以上の公用語があり、アジアは多様な言 語を擁する地域でもあります。他方で、近年の機械翻訳技術の進歩もあり、日本 語以外の言語を翻訳したり、日本語を外国語に翻訳するための語学の壁がかなり 低くなっています。まだ正確性には欠けますが、情報収集と発信の重要な手段と して、機械翻訳を使うためのノウハウなどを紹介します。機械翻訳の代名詞とも いえる Google 翻訳以外の機械翻訳を中心に、実際の使い方などを参加された皆 さんと実践します。

使う機械翻訳は下記です。

DeepL

https://www.deepl.com/translator

欧米の言語が中心で、アジアの言語は日本語と中国語のみです。訳文の修正ができるなど、使い勝手はよい方だと思います。

Papago

https://papago.naver.com

こちらは、韓国発の機械翻訳で、日本語、韓国語の翻訳ではかなりいいと思います。しかんもアジアの言語として、ベトナム、ヒンディ、タイ、インドネシア語をフォローしています。中国語も繁体字と簡体字両方に対応しています。

Lingvanex

https://lingvanex.com/products/extensions/

ブラウザのプラグインとしても使えるものです。100以上の言語に対応しています。ブラウザのVivaldiには組み込まれているので、ワンクリックでサイトを翻訳してくれます。精度はイマイチですが、サイトの見出しなどをチェックするにはよいかもしれません。

DeepL

https://www.deepl.com/
translator

欧米の言語が中心で、アジアの言語は日本語と中国語のみです。訳文の修正ができるなど、使い勝手はよい方だと思います。



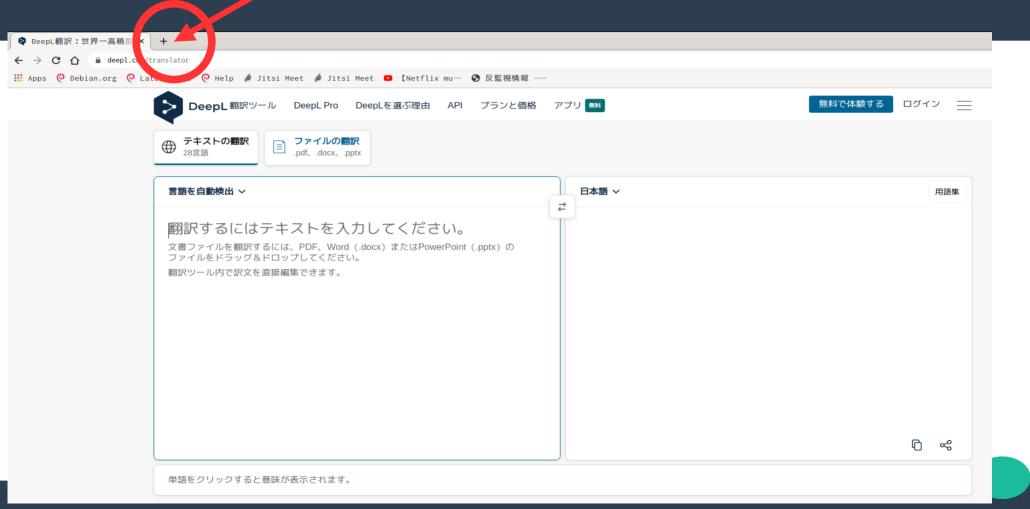
DeepL

https://www.deepl.com/translator

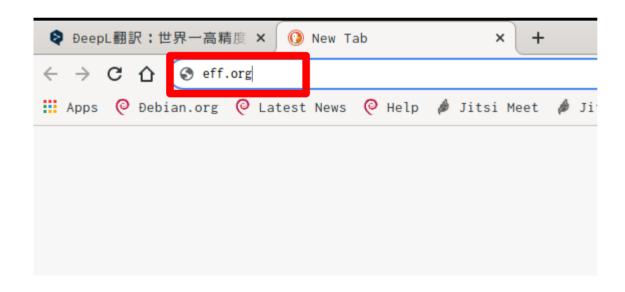
実際に翻訳してみる。

前回セミナーで紹介した EFF のサイトを例に訳してみます。

「+」印をクリックします



URLの表示窓か検索窓に eff.org と入力するとEFFのサイトに移動します。



ここ(タブといいます) をクリックすると画面 が切り替わります。

訳したい記事を選択します

タブをクリックして DeepLに画面を切り 替えます

DeepLの左側窓に 英文を貼り付けます



The leading nonprofit defending digital privacy, free speech, and innovation.



CEATURED URDATE

Platform Liability Trends Around the Globe: From Safe Harbors to Increased Responsibility

This is the first installment in a four-part blog series surveying global intermediary liability laws. The vast majority of internet users around the world interact with online intermediaries—including internet service providers (ISPs), search engines, and social media platforms—on a regular basis. These companies play an essential role in enabling



Take Action

Escape from Zoom: EFF's 6th Annual Tech Trivia Night Returns to Meatspace!



Podcast Episode: Securing the Vote

ĐeepLの「癖」

「です」と「である」が混在する

英文の「:」で区切られた文が完全に訳されない場合がある

やや複雑な構文も一部省略されることがある

二重否定などは意味が逆になることがある

「癖」対策

問題の箇所でマウスをクリックすると別の翻訳候補が表示されるので、これ調整 が可能なことがある

「:」はピリオドに変更する、改行するなどの工夫をしてみる

Papago

https://papago.naver.com

こちらは、韓国発の機械翻訳で、日本語、韓国語の翻訳ではかなりいいと思います。しかんもアジアの言語として、ベトナム、ヒンディ、タイ、インドネシア語をフォローしています。中国語も繁体字と簡体字両方に対応しています。

見た目は ĐeepL と似ており、使い方も似ていて難しくはありません。

日本語から外国語への翻訳 なるべく主語を省略しない 主語と述語の関係を意識する 長い文は、構文の簡単な短い文に分ける

ある程度の間違いは避けられません。完璧を期待するよりも、ちょっとの 間違いはあっても情報発信をすることの方が大切です。

機械翻訳を用いていることを明記すると、相手もそれなりの判断をしてくれるでしょう。

Lingvanex

https://lingvanex.com/products/extensions/

ブラウザのプラグインとしても使えるものです。 100 以上の言語に対応しています。ブラウザの Vivaldi には組み込まれているので、ワンクリックでサイトを翻訳してくれます。精度はイマイチですが、サイトの見出しなどをチェックするにはよいかもしれません。